

帝國議會
貴族院 第四十三回

關稅定率法中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

委員氏名

委員長 伯爵柳原 義光君
副委員長 大村 彦太郎君

子爵榎本

男爵小早川 四郎君

男爵横山 隆俊君

男爵東郷 安君

小池 靖一君

橋本 辰二郎君
秋山 源兵衛君

大正九年七月二十一日(水曜日)午後一時二十五分開會

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ是カラ關稅定率法中改正法律案ノ委員會ヲ開會致シマス、政府委員ノ一應御説明ヲ請ヒマス

○政府委員(松本重威君) 關稅定率法中改正法律案ノ修正ニ付キマシテハ、先キニ本會議ニ於テ大藏大臣ヨリ説明ニナッテ居リマスルガ、此委員會ニ於キマシテハ私ヨリ稍詳細ニ瓦ツテ説明ヲ申上ダテ置キタイト存ジマス、大體

今回提出シマシテ處ノ改正案ノ要點ヲ申上ダテ置キタット云トモノノ以テ組織スルカト申シマスルト、マダ確定ヲシテ居リマスケレドモ、農商務省トカ或ハ大藏省當局者、其他學者、實業家、其他斯道ニ經験アルト云フヤウナ人ヲ以テ組織スルノハ其輸入ノ狀況、或ハ其物ノ種類ニ依ツテ一定ノ期

間ヲ定メテ、其期間中輸入セラル、モノニ對シテ附加關稅ヲ課スル課スル考ヘデアリマス、是ガ不當廉賣ニ關スル大體ノ主旨アリマス、其他申上ダマシタル戰時中勃興シマシタトコロノ内地ノ重要產業ト申シマスト、先程申上ダマシタトコロノ染料並ニ醫藥品アリマスガ、是ハ私カラ申上ダマスルマデモナク染料ハ同時ニ其使用方法ニ依ツテハ爆發藥トモナル、一旦戰端デモ開ケマシタトキハ、染料工場ハ變ジテ直チニ爆發物工場トモナッテ、之ヲ利用シテ行ケハシナイカト云

タコト、ソレカラ第三ニハ原料品ハ製造工業發達ヲ期スル爲ニ大體ニ於テ無稅ニスル、其數ハ三十種ト云フモノニアリマス、第四ニ別途提出ニナッテ居リマス酒ニ對スル增稅ノ關係上、外國カラ輸入スル處ノ酒類ニ對シテモ之ト權衡ヲ保ナ得ルヤウニ關稅ヲ增加スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、先ツ大體ニ於テ此四箇條デゴザイマス、ソレデ其各箇條ニ付テ其内容ヲ申上ダマスレバ、歐洲大戰爭中ハ外國ニ於テモ相當ニ物貨が缺乏シテ居リマシテ、内地ニハ餘り輸入セラレナンダノデアリマス、併ナガラ戰後經濟界ノ回復ト共ニ事業が相當ニ起ツテ、又一層進歩スル處ノ技術ヲ以テ止較の安イ品物ヲ捨ヘルト云フコトニモナッテ來マシタ、加之歐羅巴ニ於キマシテハ戰後ノ産業發達ノ爲ニ有スル手段ヲ取ラウト思フノデアリマス、此手段ノ一トシテ所謂「ダンビ

ング」ヲ行フ場合ハ無イト限ラヌ、其「ダンビング」ナルモノハ給スルト云フコトガ即チ「ダンビング」ニアリマス、之方爲ニ内地ノ重要產業が危害ヲ受ケルト云フコトガ無イトモ限ラヌ、之ヲ放任シテ置キマスルト云フト我國ノ產業上由々シキ結果ヲ來シマスガ、若シ外國カラ不當廉賣ノ目的ヲ以テ輸入セラレルト云フコトヲ政府當局者ガ認ノマシタナラバ、之ヲ別途勅令ヲ以テ規定サレタ所ノ不當廉賣審查委員會ノ會議ニ付シマシテ、其決議ニ依ツテ、ソレガ果シテ不當廉賣デアルト言フ事柄ノ眞證ヲ得マシタナラバ、其輸入貨物ノ輸入價格ト同額以下ノ關稅ヲ附課スルト云フコトニ致サ

ウト云フノガ即チ不當廉賣防止ニ關スル大體ノ主旨デアリマス、而シテ此不當廉賣審查委員會ト云フモノハ如何様十モノノ以テ組織スルカト申シマスルト、マダ確定ヲシテ居リマスケレドモ、農商務省トカ或ハ大藏省當局者、其他學者、

實業家、其他斯道ニ經験アルト云フヤウナ人ヲ以テ組織スルノハ其輸入ノ狀況、或ハ其物ノ種類ニ依ツテ一定ノ期間ヲ定メテ、其期間中輸入セラル、モノニ對シテ附加關稅ヲ課スル考ヘデアリマス、是ガ不當廉賣ニ關スル大體ノ主旨アリマス、其他申上ダマシタル戰時中勃興シマシタトコロノ内地ノ重要產業ト申シマスト、先程申上ダマシタトコロノ染料並ニ醫藥品アリマスガ、是ハ私カラ申上ダマスルマデモナク染料ハ同時ニ其使用方法ニ依ツテハ爆發藥トモナル、一旦戰端デモ開ケマシタトキハ、染料工場ハ變ジテ直チニ爆發物工場トモナッテ、之ヲ利用シテ行ケハシナイカト云タコト、ソレカラ第三ニハ原料品ハ製造工業發達ヲ期スル爲ニ大體ニ於テ此四箇條デゴザイマス、ソレデ其各箇條ニ付テ其内容ヲ申上ダマスレバ、歐洲大戰爭中ハ外國ニ於テモ相當ニ物貨が缺乏シテ居リマシテ、内地ニハ餘り輸入セラレナンダノデアリマス、併ナガラ戰後經濟界ノ回復ト共ニ事業が相當ニ起ツテ、又一層進歩スル處ノ技術ヲ以テ止較の安イ品物ヲ捨ヘルト云フコトニモナッテ來マシタ、加之歐羅巴ニ於キマシテハ戰後ノ産業發達ノ爲ニ有スル手段ヲ取ラウト思フノデアリマス、此手段ノ一トシテ所謂「ダンビ

ング」ヲ行フ場合ハ無イト限ラヌ、其「ダンビング」ナルモノハ給スルト云フコトガ即チ「ダンビング」ニアリマス、之方爲ニ内地ノ重要產業が危害ヲ受ケルト云フト我國ノ產業上由々シキ結果ヲ來シマスガ、若シ外國カラ不當廉賣ノ目的ヲ以テ輸入セラレルト云フコトヲ政府當局者ガ認ノマシタナラバ、之ヲ別途勅令ヲ以テ規定サレタ所ノ不當廉賣審查委員會ノ會議ニ付シマシテ、其決議ニ依ツテ、ソレガ果シテ不當廉賣デアルト言フ事柄ノ眞證ヲ得マシタナラバ、其輸入貨物ノ輸入價格ト同額以下ノ關稅ヲ附課スルト云フコトニ致サ

ウト云フノガ即チ不當廉賣防止ニ關スル大體ノ主旨デアリマス、而シテ此不當廉賣審查委員會ト云フモノハ如何様十モノノ以テ組織スルカト申シマスルト、マダ確定ヲシテ居リマスケレドモ、農商務省トカ或ハ大藏省當局者、其他學者、

實業家、其他斯道ニ經験アルト云フヤウナ人ヲ以テ組織スルノハ其輸入ノ狀況、或ハ其物ノ種類ニ依ツテ一定ノ期間ヲ定メテ、其期間中輸入セラル、モノニ對シテ附加關稅ヲ課スル考ヘデアリマス、是ガ不當廉賣ニ關スル大體ノ主旨アリマス、其他申上ダマシタル戰時中勃興シマシタトコロノ内地ノ重要產業ト申シマスト、先程申上ダマシタトコロノ染料並ニ醫藥品アリマスガ、是ハ私カラ申上ダマスルマデモナク染料ハ同時ニ其使用方法ニ依ツテハ爆發藥トモナル、一旦戰端デモ開ケマシタトキハ、染料工場ハ變ジテ直チニ爆發物工場トモナッテ、之ヲ利用シテ行ケハシナイカト云タコト、ソレカラ第三ニハ原料品ハ製造工業發達ヲ期スル爲ニ大體ニ於テ此四箇條デゴザイマス、ソレデ其各箇條ニ付テ其内容ヲ申上ダマスレバ、歐洲大戰爭中ハ外國ニ於テモ相當ニ物貨が缺乏シテ居リマシテ、内地ニハ餘り輸入セラレナンダノデアリマス、併ナガラ戰後經濟界ノ回復ト共ニ事業が相當ニ起ツテ、又一層進歩スル處ノ技術ヲ以テ止較の安イ品物ヲ捨ヘルト云フコトニモナッテ來マシタ、加之歐羅巴ニ於キマシテハ戰後ノ産業發達ノ爲ニ有スル手段ヲ取ラウト思フノデアリマス、此手段ノ一トシテ所謂「ダンビ

艇ニ使ヒマスルノハ、非常ニ其原油、イヤ、礦油ガ左様ニナツテ居ルニモ拘ラズ、其無稅デ輸入スル範圍ガ現行ノ如ク狹ク規定シテゴザイマシテハ困リマスノア、此度ハ廣クイタシマシテ、政府ガ輸入スルトコロノ燃料用ノ礦油デアルナラバ、斯原油デモ之ハ原油以外ノ礦油デモ總テ之フ無稅ニスル、斯様ニイタシタノデアリマス、其外今一ツ加ヘマシタノハ政府以外ノモノニアシモ例ヘテ申セバ製鐵業ノ營ニデ居ル人トカ、或ハ私設鐵道ヲ營ニデ居リマス所デアリマスト、隨分此礦油類ヲ燃料ニ使ヒマス、之ニ現行法ノ如ク輸入稅ガカカケテ居ルト非常ニ不便デアルソレデ一定ノ比重、其一定比重ヲ超エタルモノニ限ラバ、而シテ輸入スルトコロノ原料ヲ必ズ直接燃料ニ供スルト云フコトガ明瞭デアタナラバ、政府ハ之ニ許可ヲ與ヘテ、而シテ無稅デ輸入セラレルコトノ便ヲ開イテヤラウ、斯ウ云フ主意デ此比重ヲ限ニテ居ルト云コトハ、是ハ此法律ニ規定シテアリマス通リ攝氏十五度ニ於テ、比重〇、九〇四ヲ超エタルゼノハ、燃料トシテ適當ナルモノニアリマスカラ、ソレヲ考慮イタシマシテ、其一定ノアル、是ヨリ輕イモノニモ無稅デ輸入スルト云フコトニナリケレドモ、是ヨリ輕イモノニモ無稅デ輸入スルト云フコトニナリマスト、内地ノ石油業者ニ及ボストコロノ影響モ頗ル甚大ナルモノニアリマスカラ、ソレヲ考慮イタシマシテ、其一定ノ比重ヲ限ラテ、是レ以上ノモノニアシテ、是ヨリ重イモノダケ免稅トスルコトニイタシタ次第アリマス、其他此改正シマシタモノハ、動物ノ種アリマスルガ、動物ノ種ト言ヘバ變ナ風ニ聞エマスケレドモ、從來ハ此種用動物ガ一々名前ヲ列記シテアリマシテ、牛トカ羊トカ或ハ馬トカ斯ウ書イテアリマスケレドモ、牛羊馬ハ牛羊馬ト書カズニ、此外種用動物トシテ輸入スルモノガアリマスラバ、大ニ免税シテ宜カラウト云云ハ考ヘマシテ、廣ク種用動物ト云フコトニ變ヘマスルコトハ、ソレヲ輸入スル者モ現行法ハ一ツノ列記シテ居リマスケレドモ、是モモウ少シ廣ク此處デ變ヘタ方ガ便利デアル、輸入者ノ資格モ、輸入スル動物ノ種類モ現行法ヨリ廣キ意味ヲ用キ、茲ニ融通ヲ開イタ譯アリマス、其外尙ホ一二個所ノ改正ガアリマスガ、一ツハ輸入物品ガ一年以内ニ再ビ輸出サレルト云フ場合ニ擔保ヲ取テ置クダケ輸入稅ヲ取ラナイト云フ規定ニナツテ居リマス、ソレデ此場合ニ依ルト必ズ擔保ヲ取ラナケレバナラスト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、而カモ實際カラ見マスルト云フト、必ズシモ擔保ヲ必要トシナイトガアリマスルノデ、此輸入者ノ資格或ハ輸入シタ物ノ種類、此輸入ノ狀況ニ依リマシテモ擔保ヲ取ラナケレバナラスト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、而カモ實際カラ見マスルト云フト、必ズシモ擔保ヲ必要トシナイトガアリマスルノデ、此輸入者ノ資格或ハ輸入シタ物ノ種類、此輸入ノ狀況ニ依リマシテモ擔保ヲ取ラナケレバナラスト云フコトニナツテ居リマス

致シマシテ、必要ナシト認ムル場合ニハ擔保ヲ取ラズトモ宜イト云フ除外例ヲ設ケヤウト云フノアリマス、今一ツハ内地ノ博覽會展覽會等ヲ開キマストキニ外國カラ、或ハ外國ノ中ニ包含セヌカモ知レマセヌケレドモ、例ヘバ滿州カラ物品ナドヲ少シ出シタヒト云フトキニ、一ツニ輸入稅ヲ課スルカ、サモナケレバ擔保ヲ提供セシメテ輸入シナケレバナラスコトニナツテ居リマス、公益的否公共的ノ催シトモ云フベキ博覽會展覽會等ニ出品スルモノハ是ハモウ少シ寛大ニ取扱テ宜カラウト云フ、斯ウ云フ意味ヲ以テ最モ輸入稅ヲ免ジテ輸入サセルコトガ出來ルト云フコトニ改正シタノデアリマス、大體改正案ノ要點ハ右申述ベタ通リデアリマス、尙ホ御質問ニ應ジテ御答イタシマス
○橋本辰二郎君 人造藍ノコトニ付イテ伺ヒマス、人造藍ノ輸入額ヲ見マスレバ、八年ハ一千一百五十万圓ノ輸入ニナツテ居リマスガ、現在ニ於テ稅率ハドウ云フモノヲ適用ニナツテ居リマスカ、而シテソレガ從價稅トスレバ約何割ニ當ルカ上云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ序ヲ以チマシテ人造藍ト云フモノハ日本デ出來ルヤウニ聞イテ居リマシタガ、今日ハ少々出來ルヤウニナカモ知レセヌ、果シテ將來保護スル必要アルカ、將來保護ヲ加ヘテ果シテ將來發達スル見込ガアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ
○政府委員(矢部規矩治君) 御答ヲ致シマス、人造藍ノ稅率ハ乾狀ガ、此乾キマシタモノハ藍百斤四十圓、液狀ガ泥狀ニナリマシタモノハ從價二割ノ稅ヲ課シテ居リマス、而シテ此四十圓ト申シマスノヘ制定當時ノ約從價二割カラシテ算出シタモノデゴザイマス
○政府委員(野間譽雄君) 人造藍ノコトニ付イテ御答致シマス、人造藍ハ唯今一二ノ會社デ研究ヲ致シマシテ、其研究ノ結果相當日本デモ出來ルテアラウト云フ大體目途ガ付イテ居リマス、併シ今市場ニ販賣スルヤウナ程度ニ達シテ居リマセヌ、ソレデゴザイマスカラシテ其生産費等モハキリハ分ニテ居リマセヌノアリマシテ果シテ之ヲ關稅ノ稅率ニ依テ保護スレバ十分出來ルカ、ドウカト云フコトモ確タル見込ハ付キマセヌデゴザイマスガ、モウ少シ先キニ至リマシタナラバ、或ハ關稅ニ依リマシテ保護シマシタナラバ成立シハシナイカト云フコトヲ唯今推測サレル位ノコトアリマスケレバナラスト云フコトニナツテ居リマス
○橋本辰二郎君 サウ致シマスルトマダ十分ノ見込ノナイ、自分ノ國ニ無イモノモ多少保護ヲ加ヘルト云フ御意見デアリマスカ、又人造藍ト云フモノハ製造ニ非常ニ困難デアタ英吉利スラ從來獨逸カラ輸入シタト云フコトデ、戰時中此ノ製造ニ付イテ進シテ政府ヨリ金ヲ支出シテ研究シテ居ルト云フコトデアリマスカラ、技術ノ點ニ於キマシテモ

又發明ノ材能ニ於キマシテモ遙カニ英國ニ劣シテ居ル日本デ果シテ出來ルカドウカト云フコトヲ確實委員ハ御疑ヒニナツテ居ル政府ニ於テスラ御疑ヒニナツテ居リマスカラ、吾々が日常用キル所ノ織物ニ是ハ最モ必要ナルモノデアリテ、總テ上ノ方ヨリ極ク下等ナル階級ニマア瓦ノテ此人造藍ヲ用キテ居ル、若シ之ガ完全ニ出來ルト云フコトハ疑ナイト云フコトニナリマスレバ免セ角、關稅ノ趣意ハ單ニ收入ヲ目的トスルモノナラバ是ハ出來ル限り取り得ラル、限り税ヲ掛ケルト云フコトハ宜イカモ知レマセヌガ、然ラザレバ斯ノ如キ一般ヲ通ジテ需用ノ最モ廣イモノデアリテ、且内地ニ出來ル見込ノ無イモノニ稅ヲ課スルト云フコトハ甚ダ不合理アナイカト云フ意見ガ往々アッタノデアリマスルガ、政府ノ原案ニ對シテ衆議院ニ於テ少ナカラズ之ヲ遞減ヲシタト云フコトデアリマスカ恐ラク衆議院ノ遞減ヲシタモソニラニアルノアナイカト思ヒマスカ、必ズシモ是ハ日本ノ中ニ無イモノヲ今ノ中ニ稅ヲ課シテ保護ヲスルト云フヨリモ、其會社ニ何カ別段ニ補給ミタイナモノヲ與ヘテ、愈々ソレ等ガ材料品トシテ市場ニ賣出サレルヤウニナシタトキハ、初メテ保護稅ヲ課スルガ適當アナイカト思ヒマス、其ノ點ニ對シテ政府ノ御所見ヲ伺ヒマス
○政府委員(松本重威君) 人造藍ニ付キマシテハ此春ノ議會ニ於テ衆議院ニ於テモ大分議論ノアッタ點デアリマス、ソレデ人造藍ノ製造ハ餘ホドムツカシイト云フコトハ事實デアリマス、併シ日本ニ於キマシテ政府ノ保護イタシテ居リマル日本人造藍株式會社ニ於テ十分研究シマシタ結果、現實人造藍ガ出來マシテ成績モ宜イ、之ヲ關稅ヲ以テ保護シタナラバ、發達シテ潤澤ニ供給スルコトモ出來ヤウト云フ見込モ付イテ居ル、唯今政府委員カラ申シマシタノハ現ニ市場ニ供給スル迄ハ立至テ居ラヌト云フノアリマシテ、タ著物ヲ著ル人ハ非常ニ高イ負擔ヲスルコトニナリマスカラシテ人造藍ノ製造ハムヅカシイガ、現ニ市場ニ供給ヲサレテ居ラヌソレニモ拘ハラズ重キ稅ヲ課スル、人造藍デ染メ置キト云フコトモ遺憾デアルカラ、政府ノ原案ニハ三割トアタノフ、一體價格モ高イモノデアルカラ少シ率ヲ低メテ二割程度ノモノニスレバ政府ノ保護ノ目的モ達スルコトガ出来ルデアラウト云フコトデ二割ニ改正イタシタ次第アリマス
○橋本辰二郎君 元ニ一割ト云フモノハ原價ノ安い時分ノ二割デアッタカラ之ヲ使用スル人ニ向シテ受ケル所ノ負擔

ハ左程大シタモノデハナカラタト思ヒマス、今日ニ於テハ價格ガ非常ニ高イモノナツテ居ルノデアリマスカラ、其點ニ付テ大變ナ使用者ニ向ニテ苦痛ヲ與ヘルト云フコトハナイカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ唯今確カナト云フ御見込ガ付イタト云フコトアリマシタガ、大體試験ノ間ニ於テハ立派ナ成績ヲ舉ゲテモ、實地ニ於テ之ヲ大規模ノ下ニ製造スル場合ニハ、全ク試験時代ト異ナツテ、其成功ナルモノガ疑ハレルノミナラズ、全然出來ナイト云フコトモ我ニハ是迄屢々見且ツ聞ク所デアリマスガ、此人造藍ニ付キマシテハ確カニ單ニ試験的デハナクシテ、將來十分大規模ニ之ヲ製造シ、日本ノ需要ニ應ズルダケノ製品ヲ產出スルコトガ出来ルト云フ御確信ガアリマスカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ〇政府委員（野間譽雄君）最前私ガ申シマシタノハ無論試験的ニ出來テ居ルダケデ大シテ市場ニハ出ナイト云フコトヲ申シマシタガ、其試験ヲ致シテ居リマスノハ他ノ政府委員カラモ先刻答辯イタシマシタ通リニ、日本染料製造會社デゴザイマスガ、此處デハ外國人ヲ雇入レテ十分研究イタシテ見本のデハゴザイマスガ見本のト云テモ單ニ分析シテ研究スルト云フ程度ノモノアハゴザイマセヌ、比較的大キナ仕掛け、謂ハユル試験的製造ト云フコトデ既ニ其計畫ニ著手イタシマシテ、遠カラズ多少ハ市場ニ販賣セラレルヤウナコトニナルデアラウト思フノデゴザイマス、併シ固ヨリ之ヲ謂ハユル大製造トハ云ハレマセヌケレドモ、試験的トシテハ澤山ニ出來マスノデ、唯日本ノ需要ヲ充タスダケノモノハ製造出來マセヌ、多少市場ニ販賣スルヤウナコトニ遠カラズ立至ルデアラウト思テ居ルノデアリマス、其點カラ申シマシテ將來發展ノ見込アルモノト考ヘテ居ルノデアリマス、日本染料製造會社ノミナラズ他ノ會社ニ於キマシテモ尙ホ是ガ研究トシマシテ相當ノ成績ヲ舉ゲテ居ル所モ實際ゴザイマス

○男爵東郷安君 私ハ政府委員ニ他ノ方面カラ伺ヒタイ、

ソレハ外國品ノ人造藍ガ日本ニ向ニテ這入テ來マス値段

ノ狀況カラ此關稅率が果シテ如何ナル効キヲ爲ス御豫定

デアリマセウカ、ソレラニ付テ一應伺ヒタイ

○政府委員（矢部規矩治君）此從價二割ノ稅ヲ設ケタ

ナラバ、昨今輸入シシアル人造藍ニ付テ如何ナル影響ヲ

與ヘルカト云フ御尋ネデゴザイマス、昨今這入リマス人造

藍ノ輸入價格ハ百斤五六百圓カラ七百圓位致シテ居リマ

スカラ、從價二割ノ關稅ヲ掛ケルナラバ百圓餘ノ關稅ガ百

斤ニ對シテ掛ルト云フコトニナリマス、其結果ト致シマシテ

ハ相當ソレダケノ價格ガ上ルト云フコトニナルノデアリマス、

内地ニ於ケル所ノ人造藍ノ研究ト云フモノガ進ミ、且ツ今

正ニ出來上テ居ル人造藍ガ市場ニ出ルト云フコトニナル

カト思ヒマスノデ、一方ニ人造藍ハ硫化染料ト云フモノハ著物ノ質ヲ傷メルノミナラズ、其染色ナルモノモ直チニ剝落スル、色變リヲスルト云フコトニ依テ甚ダ實用ニハ不適當ナモノデアルト云フコトヲ聽イテ居リマスガ、サウ云フモノヲ幾分強クシャウト云フコトデアレバ大變ナ間違デハナイカ

ト思ヒマス、ソレカフ尙ホ今日試験中ノ會社ノ製品ガ幸ニ成功イタシマシテ輸入ヲ防退スルニ至リマスルコトハ私共衷心希望イタシマスガ、大正八年度ニ二割ノ保護稅ヲ加ヘタナラバドウナリ收支ガ償フト云フ有様デアッテ見レバ、左

程是ガ經濟的ノモノト思ハレナイ、凡ソドンナモノデモ出来ナイモノハナイ、製產費ヲ厭ハズ勞力ヲ惜シマヌナラバ土カラ金ヲ取ルコトモ至難デハナイ、要スルニ製造費ガドウナルカト云フコトガ大問題デナケレバナラヌ、從テ二割ノ稅ノモノガ六百圓七百圓ノ價格トスレバ百圓カ百二十圓ノモノデアリマスガ、是ハ今日戰爭ノ結果ニ因ツテ歐羅巴ニ於ケル製品ガ非常ニ缺乏シマシタガ爲ニ外國ノ製品ハ非常ニ高イダラウ、若シ之ヲ戰爭前ノ外國品ノ安イ時ニ較ベルト二割ガ五割六割若クハ十割位デモ製產費等ノ關係デ日本ノ品物ト對抗スルコトハ到底出來ナイ、先程ノ御話デハ今

見ナケレバナラヌ、ソレニ十割トスレバ二百圓デ合セテ四百圓デアル、所ガ日本ノモノガ六百圓以上ニ付クカラ外國品ニ二割ノ關稅ヲ是非掛ケナケレバナラヌト云ヘバ先づ五百圓内外ト見ナケレバナラヌソレア將來外國ニ安イモノガ出来ルヤウニナツテ二割ノ關稅ヲ以テ内地ノ製品ヲ保護スルコトガ出來ナイ場合ニ於テハ、是非外國品ヲ防遏シ而シテ内地品ヲ保護スル爲ニ關稅ヲ十割ニモ十五割ニモ必要ナ

程度ニ於テ引上げルト云フ御考デアリマセウカ、ドウ云フ御所見デセウカ

○政府委員（松本重威君）唯今橋本サンノ御意見デドンナモノデモ金サヘ掛ケレバ出來ルガ高クテハ仕方ガナイデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、是ハ御尤モト思ヒマス、併シナガラ唯今製造シテ居リマス所ノ人造藍ハサウ大シテムヅカシイモノデハナイデ、研究モ積メデ愈試製品トシテ出来タノミナラズ、段々聽キマスルト遠カラズ市場ニモ少シヅシ出スコトガ出來ルヤウニナツテ居ルサウデス、ソレデアリマスカラシテ全ク理論上ノ研究ダケニ止マルモノデ、之ヲ持ヘタ

カト思ヒマスノデ、一方ニ人造藍ハ硫化染料ト云フヤウナモノナカラウト思フ、是カラ少シ製造ノ技術ガ進歩シマシタナラバ、サウムヅカシガアリマシテ、人造藍ノ代用ニナツテ居ルノデアリマス、普通ノ人間ノ著ル紺ノ著物ハ大概硫化染料カラ染メラレテ居ルノデ、人造藍ヲ混ゼテ使フト云フコトニナツテ居リマスカ

テ、織物ノ價格ヲ左程上ゲルト云フコトハナカラウト考ヘテ居リマス〇橋本辰二郎君 私ノ聽ク所ニ依レバ硫化染料ナルモノハ著物ノ質ヲ傷メルノミナラズ、其染色ナルモノモ直チニ剝落スル、色變リヲスルト云フコトニ依テ甚ダ實用ニハ不適當ナモノデアルト云フコトヲ聽イテ居リマスガ、サウ云フモノヲ幾分強クシャウト云フコトデアレバ大變ナ間違デハナイカ

ト思ヒマス、ソレカフ尙ホ今日試験中ノ會社ノ製品ガ幸ニ成功イタシマシテ輸入ヲ防退スルニ至リマスルコトハ私共衷心希望イタシマスガ、大正八年度ニ二割ノ保護稅ヲ加ヘタナラバドウナリ收支ガ償フト云フ有様デアッテ見レバ、左

程是ガ經濟的ノモノト思ハレナイ、凡ソドンナモノデモ出来ナイモノハナイ、製產費ヲ厭ハズ勞力ヲ惜シマヌナラバ土カラ金ヲ取ルコトモ至難デハナイ、要スルニ製造費ガドウナルカト云フコトガ大問題デナケレバナラヌ、從テ二割ノ稅ノモノガ六百圓七百圓ノ價格トスレバ百圓カ百二十圓ノモノデアリマスガ、是ハ今日戰爭ノ結果ニ因ツテ歐羅巴ニ於ケル製品ガ非常ニ缺乏シマシタガ爲ニ外國ノ製品ハ非常ニ高イダラウ、若シ之ヲ戰爭前ノ外國品ノ安イ時ニ較ベルト二割ガ五割六割若クハ十割位デモ製產費等ノ關係デ日本ノ品物ト對抗スルコトハ到底出來ナイ、先程ノ御話デハ今見ナケレバナラヌ、ソレニ十割トスレバ二百圓デ合セテ四百圓デアル、所ガ日本ノモノガ六百圓以上ニ付クカラ外國品ニ二割ノ關稅ヲ是非掛ケナケレバナラヌト云ヘバ先づ五百圓内外ト見ナケレバナラヌソレア將來外國ニ安イモノガ出来ルヤウニナツテ二割ノ關稅ヲ以テ内地ノ製品ヲ保護スルコトガ出來ナイ場合ニ於テハ、是非外國品ヲ防遏シ而シテ内地品ヲ保護スル爲ニ關稅ヲ十割ニモ十五割ニモ必要ナ

程度ニ於テ引上げルト云フ御考デアリマセウカ、ドウ云フ御所見デセウカ

○政府委員（鶴見左吉雄君）一應其コトニ付テ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマスノデ、一應私モ申上げテ置キマス、人造藍ハ御水知ノ通りドウシテモ日本デモ製造ハ致サヌバナヌ、工業ガアラウト思フ、其見地カラ致シマシテ、此研究ニ付キマシテハ非常ナ努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、先刻來申述ベマシタ通り、既ニ試験場ニ於ケル調査ハ十分ニ出來マシテ、既ニ今年ノ末ハ多少ナリトモ市場ニ人造藍ヲ出スコトガ出來ルト云フ所マド參タノデアリマス、ソレカラ先キノ見込ト云フモノモ相當ニ付イタモノデアリマシテ、即チ採算ノ上カラ言シテ見マシテモ、亦技術ノ上カラ言ウテ見マシ

トニ甚ダ差支ガアルト云フノア、二割ノ稅ニシタコトニ私モ
同意イタシテ居ルノアリマス、而シテ一面唯今御述ベニト
リマシタ通り、外國品ガ是カラドンヽ、這入ッテ來ヤセンカト
云フ御意見アリマスルガ、御承知ノ通り獨逸ノ方面ハ是
マデ相當ノ進歩致シテ居リマス、又獨逸ノ國
殆ド中心ニナツテ居ルタノアリマスルガ、獨逸ハ御承知ノ通
リ今回ノ戰敗ノ結果、此出來ル染料ノ半分ハ必ズ聯合國
ガ之ヲ取ッテ仕舞フト云フコトニナツテ居リマス、又獨逸ノ國
情カラ言ヒマスルト、原料ヲ得ルコトモ、石炭ヲ得ルコトモ、
甚ダ困難ニナツテ居ルノアリマスカラ、將來ハ戰前ノ如ク
安イ值段デ生産イタスト云フコトハ、獨逸ノ現狀ニ於テハ
到底出來ナイグラウト當局ハ信ジテ居ルノアゴサイマス、又
佛蘭西及ビ英吉利ハ御承知ノ通り、英吉利ノ製鐵事
業ニ附隨シテ出マス所ノ「ダーレ」ヲ非常ニ利用スルコトヲ
考ヘマシテ、英佛合同ノ出資デ染料會社ヲ設ケテ居ルノア
リマスルガ、是モ今日仲々困難致シテ居リマシテ、日本
ト同様ナ狀況ニアルヤウニ承知イタシテ居リマス、亞米利加
ノモノモ御承知ノ通りアリマスルシ、今日アハ相當日本ガ
保護ノ稅ヲ掛け、又一面ニ於テ之ヲ内地ノ使用上ニモ注
意イタシマシテ、即チ此用ユル方面ニ於テモ出來ルダケ内地
品ヲ使フコトヲ獎勵シ、一面ドウシテモ内地ノモノデ足ラヌ
ト云フナラバ、ソレ等ノ代用品即チ「アニリンソルト」ナント云
フモノヲ宜ク用ヒマシテ、地質モ害セズ相當ノ效力ノアル染
料ヲ用ヒ、併セテ其發達フ圖ヲ行クト云フコトニナリマシタ
ナラバ、將來我國ノ此方面ニ進歩ト云フモノハ疑ノナイコト
ト信ジテ居ルヤウナ次第アリマス、漫然ト二割上げタト云
フコトニ同意シテ居ル譯デハナインデアツテ、將來是レ位ニハ
行クダラウト云フヤウナ考デナク、十分ナル當局ハ確信ヲ
有テヤツタモノアリマスカラ、ドウカ其邊ヲ御承知願ヒタイ
ノアアリマス

○政府委員(鶴見左吉雄君)　是ハ大分技術上ニ係ルコトデモゴザイマスルシ、幸ニ實地ノ方ニ經驗ノアル技術官ガ此處ニ居ラレマスルカラ、其方カラ極ク大體ノコトヲ申上げマスル、ドウゾ御許シヲ得ダイ

○委員長(伯爵柳原義光君)　宜シウゴザイマス

○説明者(富岡惟中君)　三井鑛山ノ方ノ生産費ノコトハ詳シコトハ分リマセヌ、丁度私ハ日本染料ノ監督ヲシテ居リマス、日本染料製造株式會社ノ方ノ生産費ハ唯今ノ二割ノ關稅ヲ掛ケテ頂ケバ十分ヤテ行ケル確信ガアルノアリマス、唯非常ニ詳シイ數字ヲ申上げルコトハチヨット業務上ニ關係ガアリマシテ……

○子爵樺本武憲君　此法律案ニ依リマスト、醫藥及ビ染料ノ方面ニ對シテハ相當ノ保護ヲ與ヘラレルニ拘リマセズ、曹達工業ニ對シテハ保護ヲ御與ヘニトラヌヤウデアリマスガ、ドウデゴザイマセウカ

○政府委員(鶴見左吉雄君)　曩ニ此提案ノ趣旨ヲ申述ベラレタトキニ大體ノコトヲ申上ゲマシタ通り、今回ハ必要已ムヲ得ザルモノト云フ極ク大體ノ見當カラ致シマシテ次ノ議會迄待ツコトノ出來ナイモノヲ選ンデ改正ヲ致シマシテ次タヤウナ次第アリマス、御承知ノ通り現在ノ關稅定率法ハ今ヨリハ七八年以前ノ制定ニ係ルテ居リマスノダ、大分時勢ノ進歩ニ伴ヒマシテ改正ノ必要アリト當局モ信ジテ居リマス、去リナガラ御承知ノ通り目下此日本ノ國內ノ地デモ原料ナリ又石炭、工賃ト云フモノガ奔騰シ易イノデ、採算致スニモ十分ナ確信ヲ以テ決定スルコトハ出來ナイノアリマス、誠ニ外國ノ品物ニ關稅ヲ課ケマヌニハ外國ノ生産費ト日本ノ生産費トヲ比べマシテ外國ノ生産費ニ加フルニ運賃ナリ保険料手數料ヲ加ヘマシテ、日本ノモノト比較イタシテ尙ホ日本モノガ困ルト云フ場合ニ、始メテ其ノ差額ダケヲ保護スルト云フノガ當リ前ノ稅ヲ掛ケ方デアラウト思フノデアリマス、外國ノ市場ニ於ケル原料石炭並ニ工賃ト云フモノガ甚ダ又決定シニケイ今日ニアリマスカラ、俄カニ重大ナルコノ問題ヲ解決スルト云フコトハ甚ダ困難ヲ感ジタノデアリマスソレ故ニ先づ今回ハ止ムヲ得ザルモノデ打ッセキモノガ多々アルノデ、是ニ付キマシテ唯今御尋ねナヤウチヤシテ置クコトノ出來ナイモノト云フ數種ノモノヲ選ンデ其ノ改正ヲ願タ様ナ次第アリマシテ、マダ此以外ニ曹達工業ノ如キ或ハ金屬工業等ニ於キマシテモ相當改正ヲ要ナ意味デ衆議院ニ於キマシテモ委員會ニ於テ隨分論議サレタノデアリマシテ、或ハ曹達ナリ加里ナリ又金屬ニ於キマ

シテハ鐵アルトカ亞鉛ト云フモノニ對シテモ相當稅率變更ヲ望マレタコトモアツナデアリマスガ政府ハ出來ルダ積リテ御答シテ置イタ次第、曹達工業ニ付キマシテハ御話ノ通り政府ニ於キマシテモ化學工業ノ基礎ヲナス所ノ大切りナ工業ト思ヒマスカラ、其稅率ニ付キマシテモ十分ナ注意ヲ拂シテ居ルノデアリマスガ、當業者ノ申シマス所ノ採算ト我ニ方デ調べテ居リマス所ノ採算トハ聊カ違テ居ルノデアリマス、十分ナルマダ確信シ以テ改正スルニ至ラナカヌタノデアル、夫故ニ今回ハ本會ニ提案イタシマセヤウナ次第、政府ハ議會ニモ濟ミマシタナラバ十分調査ヲイタシテ對シマシケハ今後御調査ノ上、次ノ通常議會ニハ稅率ヲ變更ナサル御見込デゴザイマスカ

○子爵復本武憲君 唯今ノ御説明デ以テ了解イタシマシテゴザイマスガ、サウ致シマスト曹達工業其他必要ナ工業ニシテ、政府委員(松本重威君) 唯今申シ述ベマシタ通り、政府ハ直チニ調査ニ着手イタシマシテ、其品物ナリ又果シテ此ノ稅率ヲ改廢スルコトヲ要スルカドウカト云フコトハ調査後デナケレバ分りマセヌノデゴザイマス、調査ヲ致シマシテ必要ト認メルニ至リマスレバ、出來ルダケ近イ機會ニ於テ改正ヲ致ス見込ミデアリマス

○男爵横山隆俊君 此關稅法ノ改正ハ要スルニ產業保護ノ目的ト云フコトハ明カデアリマスガ、此五條ノ一二於キマシテ不當廉賣品ノ輸入又ハ輸入品ノ不當廉賣、是等ニ對シテハ保護ノ目的ヲ以テ十分稅ヲ課スルト云フ御改正ニナッタ、然ラバ今後ニ於キマシテ又不當廉賣品ト云フモノガ大分アルコトゴザイマセウ、又將來ニ於テモ隨分出來ルト云フヤウナ政府ノ御見込デゴザイマスカ、其邊ヲ御差支ヘナインリ御聞キ申シタノニアリマス

○政府委員(松本重威君) 昨年並ビニ今春邊リニカケマシテ大分安イト認メルモノゴザイマシタ、其後暫ク遠抜イテ居リマシタカ、現在ニ於テモチト安過ギハシナイクト思ハレマスモノモアルヤウデ、併シ果シテソレグ所謂故意ニ内地ノ市場ヲ攪亂スルト云フ爲ニ不當廉賣ヲスルカ否ヤト云ガ行ハレルデアラウト想像シテ居リマス、而シテ現在如何ナルモノガ非常ニ安ク提供サレルカ、所謂不當廉賣ニ該當スニ付イテハ隨分經濟上ノ競争、貿易上ノ競争が盛ニ起ラウト思ヒマス、其時ハ人ノ豫期スル如キ故意ノ不當廉賣少シ遠慮ヲ致シタイト云フ考ヲ持テ居リマシテ、ドウモ此聲ガ世間ニ洩ヒ、強テ進シテ外國ニ迄聞ヘマスト、是ハ國

際關係カラニ云々テモ穩カデアルマイカラ、成ルベク是ハ差控

ヘテ置キタイト云フ處カラ、本會バカリデナク衆議院邊リ

モ其問題が起リマシタガ、此事情ヲ述ベテ諒解ヲ得マシタ

ソレデ今回ハ總て聞クコトハ遠慮シヤウト云フコトノ諒解

ヲ得マシクカラ、御含ミシ願ヒタツゴザイマス

○男爵東郷安君 第五條ノ第一項ノコトニ付テ伺ヒタイ

ト思ヒマスガ、即チ條文ニ示サレテ居ル通リデアリマスルト、

輸入スル前後ニ於テ、「ダムビング」トセラレナイカ、セラレル

カト云フ色ニノ品物ニ付テハ隨分問題が起ル、從チ當業

者ガ不安ノ念ニ驅ラレル爲ニ、從チ法律ヲ犯シヤシナシカ

ト云フ懸念ガ有リテ、ソレニ付テ私ハ此間議場ニ於テ伺タ

ノデアリマスガ、マダ十分御説明ガアリマセヌデシタカラ、一ツ

御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(神鞭常孝君) 其點ニソキマシテハチヨット第

五條ノ全體カラシテ一應御話イタシマス、是モ敢テ説明スルマデノ

コトハ無イ思ヒマスガ、不當廉賣トコデ申シテ居リマス

ノハ、大體ニ於キマシテ外國ノ市場ニ外國カラ安イ値段

デ日本へ輸入シテ來タ云フ場合デアリマス、ソコデ普通

カラ考ヘテ見マスト、所謂不當廉賣品ノ輸入ト云フコトヲ

抑ヘレバソレデ宣シイノデアリマス、併シナガラ普通不當廉

賣品ヲ輸入シテ參リマス場合ニハソレデ宣シウゴザイマスガ

スカラ、其積リデ御話イタシマス、是モ敢テ説明スルマデ

コトハ無イ思ヒマスガ、不當廉賣トコデ申シテ居リマス

ノハ、大體ニ於キマシテ外國ノ市場ニ外國カラ安イ値段

デ日本へ輸入シテ來タ云フ場合デアリマス、ソコデ普通

カラ考ヘテ見マスト、所謂不當廉賣品ノ輸入ト云フコトヲ

抑ヘレバソレデ宣シイノデアリマス、併シナガラ普通不當廉

賣品ヲ輸入シテ參リマス場合ニハソレデ宣シウゴザイマスガ

スカラ、其積リデ御話イタシマス、是モ敢テ説明スルマデ

コトハ無イ思ヒマスガ、不當廉賣トコデ申シテ居リマス

ノハ、大體ニ於キマシテ外國ノ市場ニ外國カラ安イ値段

デ日本へ輸入シテ來タ云フ場合デアリマス、ソコデ普通

カラ考ヘテ見マスト、所謂不當廉賣品ノ輸入ト云フコトヲ

抑ヘレバソレデ宣シイノデアリマス、併シナガラ普通不當廉

賣品ヲ輸入シテ參リマス場合ニハソレデ宣シウゴザイマスガ

スカラ、其積リデ御話イタシマス、是モ敢テ説明スルマデ

コトハ無イ思ヒマスガ、不當廉賣トコデ申シテ居リマス

ノハ、大體ニ於キマシテ外國ノ市場ニ外國カラ安イ値段

デ日本へ輸入シテ來タ云フ場合デアリマス、ソコデ普通

ラシテ輸入シテ自分ノ手ニ持テ居ル、自分ノ手ニ現在アルト

ト云フモノニ對シマシテハ之ニ對シマシテ附加ノ關稅ヲ追

徴スルコトガ出來ルヤウニシヤウ、是ガ第一條ノ規定デアリ

マシテ、外國カラ安イ値段デ輸入シテ來タモノ、及ビ普通ノ

關稅デ輸入シテ置イテ廉賣スト云フモノニ對シテ附加關

稅ヲ掛ケルコトガ出來ルヤウニシヤウ、斯ウ云フ仕組ミニ出

來テ居リマス

○男爵東郷安君 尚ホ御尋イタシマスガ、サウニ云フヤウナ

御趣意デアリマスナラバ、チヨソツサウ言フテハ甚ダ失禮デス

ガ、官廳ノ仕事ト云フモノハ色ニノ制限ヲ含ム必要上困難

ナ事情ガ生ジマス、ソレガ爲ニ、外國デハ輸入後直チニ二十

一日間ノ期間ヲ限テ當局ニ於テ免ニモ角ニモ其物ニ付テ

抑ヘテ置ク、サウシテ審査委員會ニ掛ルト云フ規定ガアル

ノデアリマス、日本モサウニ云フコトヲナサルナラバ、所有又ハ

所持ニ係ルモノト云フコトハ、近頃各方面ニアリマスガ所

有權ノ轉換ニ依テ直チニ轉換スルコトガ出來ル仕事デア

リマスガ、其點ハ當局トシテハ如何ニ御考ニナリマスカ

○政府委員(神鞭常孝君) 唯今ノ御話ハ御尤モノコト

デゴザイマスガ、今例ニ御取ニナリマシタヤウニ、所有又ハ

所持ニ係ルト云フコトハドウニモト轉換スルコトハ出來ルノ

デアリマスガ、併シソレハサウニ云フ風ニ故意ニ轉換ト云フヤ

ウナコトヲシマス場合ニハ、ソレハ共謀者デアリマシテ、或ハ

代理人ト申シマスカ、或ハ不當廉賣者ノ營業人ト申シマス

カ、法律犯罪デ言ヒマスレバ、共犯者ト云々タヤウナ關係ニ

ナルノデアリマスカラ、ソレハ差支ナク抑ヘ得ルコトト信ジテ

テ向ウノ値段ヨリモ安ク來タノデアルカドウアルカト云フ

英吉利アタリノ例ニ依リマス、不當廉賣ト云フコトヲ先

づ先キニ總テ貨物ヲ外國カラ輸入シマス場合ニソレガ果シ

居リマス、ソレカラシテ今英吉利ノ例ガチヨット出マシタガ、

コトヲ先キニ調査イタシマシテ、總テノ輸入者ニ對シマシテ

色ニ其點ニ付キマシテ證明ヲスルトク、官憲ノ證明書トカ

或ハ宣誓ヲサセルトカ、色ニコトヲシマシテ、外國カラ品

物ガ來タ時ニ色ニナ手段ヲ以テ、先ゾソレガ安イ値段デ來

タルノデアルカ、ドウデアルカト云フコトヲ調ベテ、而シテ後ニ

ソレガ他ノ我が國ノ產業ニ害ヲ及ボスモノアルカト云フ

モノノハズル、拔ケラレテシマフ結果ニナル、此點ヲ慮リマ

シテ、ドウシテモ輸入後ノモノデモ或ル必要ノ場合ニハ其物

人ガ安イカト云フコト買ヒマシテ、需要者ノ手ニ渡ツモノニ

マデ税ヲ掛ケルト云フコトデハ取引者非常ニ迷惑スルコト

ニナリマスカラ、ソコデ代理店トカ、或ハ支店トカ云フモノカ

認メマシタラ、其事實ヲ認メタ上デ、其物カ不當廉賣ナリ

ヤ否ヤト云フコトヲ調ベテカラ掛カラウ、斯ウ云フ逆ナ考ヲ

取シテ居リマス、或ル場合ニハ不當廉賣ガアリマスレバ、一

遍ハ内地ニ其不當廉賣ガ行ハレルト云フコトハ已ムヲ得ヌ

トスウ考ヘテ居リマス、先ツ第一ニ不當廉賣ト云フヤウナ

事ガアンタナラバ、總テサウニ云フ場合ニハ物品ヲ押ヘテ處分

スルト云フ立前デアリマセヌノ、寧ロサウニ云フ事ヨリモ、其條項

ヲ適用シテ行カウ、總テノ場合ニ：不當廉賣ト云フヤウナ

事ガアンタナラバ、總テサウニ云フ場合ニハ物品ヲ押ヘテ處分

スルト云フ立前デアリマセヌノ、寧ロサウニ云フ事ヨリモ、其條項

フ考ヲ持シテ居リマス

○秋山源兵衛君 ソレカラ尙七月三十一日中ニ輸入ノ申請ヲシテ居ラテ、マダ稅關ノ告知ヲ受ケナイ場合ガアリマスガ、其場合ハ…

○政府委員(神鞭常孝君) ソレハ先刻モ申上ダマシタ通

リ、輸入申告ト云フコトヲ此計算ノ基礎ニ致シテ居リマス、

輸入申告ノ日附ガ八月一日以前ニナシテ居リマスレバ、告

知ハ後アモ差支ナインデアリマス

○委員長(伯爵柳原義光君) 他ニ御質問ガゴザイマセヌ

カ、御質問ゴザイマセヌケレバ、御意見ノ御有リニナル御方

ハ、此際御陳述ガ宜カラウト思ヒマス

○男爵東郷安君 本員ハ此際唯今問題ニナシテ居リマス

法案ニ付テ聊カ二三點單見ヲ述べテ見タイト思ヒマス、而

シテ賛成ノ意見ヲ表明イタシタイ積リデゴザイマス、不當廉

賣ニ關スル取締方法ニ付キマシテハ今回我國ニ於キマシテ

モ各國ノ例ヲ追ツテ斯ノ如キ制度ヲ設ケラマシタノア

リマスガ、何分是ハ我國ニ於テハ最初ノ試ミデアル、又先日

來屢々御尋イタシテ居リマス通り、不當廉賣審査員會ノ權

能ニ付アハ固ヨリ政府當局ノ嚴重ナル監督ノ下ニ屬スルノ

デ、決シテ今日ヨリ豫メ其情弊トカ弊害トカ云フ事ヲ豫想

スルコトハ早キニ失スルモノハアルト思ヒマスケレドモ、段々

各國ノ議論ナドヲ參酌イタシマシテ又我ニガ最モ惡イ場

合ヲ想像シテ見マスルト、此不當廉賣ニ關スル取締ノ方法

ハ餘程當局ニ於テ誠意ヲ以テ御ヤリ下サイマセヌケレバ、或

ハ我貿易ノ政策ニ於テハ却シテ惡影響ヲ及ボス嫌ナキヲ

得ナイ、斯ウ思フノアリマス、此點ニ付テハ希クハ當局ニ於

カレマシテハ十分ニ御注意アラムコトヲ希望スル次第アリ

マス、次ニ染料保護ノ問題アリマス、先日モ申上ダマシタ

通り戰時中異常ナル發達ヲ致シマシタ化學工業品中、染

料ノ問題ハ最モ重大ナル問題アリマシテ、又軍事工業ト密接ノ關係ヲ有テ居ルノデアリマス、吾ニ國民ト致シマシテハ、此際大ニ我邦ノ染料政策ノ確立ヲ望ム次第アリマス、併ナガラ前回議會ニ御提出ニナリマシタ時ト今日トハ

餘程社會ノ事情ヲ異ニ致シテ居リマス、即チ此法案ガ立案

ハ無理カラヌコトアルト思ハレルノアリマス、又大體カラ申シマシテモ、我邦ノ染料界ハ先刻他ノ例ヲ以テ鶴見政府委員ヨリ御話アリマシタ通り、マダ原料ナリ工賃ナリ其他

各種ノ生産條件ニ於テ必ズシモ安定的ノ地位ニアルモノデハナインデアリマス、從シテ染料ヲ保護スルト云フコトヲ今日

御急ギニナルノハ私共トシテハ稍ニ首肯シ兼ネル點ダ多ミ

アルノデアリマス、若シ關稅ニ依テ保護スルト云フ御必要ガアルトラバ、我ニハ本法立案當時ヨリ或ル物ニ付テハ更ニヨリ重キ稅ヲ御掛ケニナラナケレバ到底御趣意ヲ貫徹スルコトガ出來ナイモノガアリハシナイカト思ハレルノデアリマス、此方法ニ付テハ政府ハ宜シク關稅ノ輕減若クハ撤廢ヲ斷行セラルベキモノガアラウト信ズルノデアリマス、ソコデ私ハ結局我邦ノ

工業ノ或ル種類ノモノガ出テ來ヤシナイカ、ソレ等ノモノニ付テハ政府ハ宜シク關稅ノ輕減若クハ撤廢ヲ斷行セラルベ地ニ於テハ引合ハナイ、成立ノ見込ガナイト云フヤウナ染料

染料保護ニ關シマシテハ近キ將來ニ、即チ茲ニ三年以内ニ自給自足ノ見込アルモノニ對シテハ相當ノ保護ヲナサル必

要ガアル、併ナガラ其保護ハ單ニ唯今御提出ニナシテ居リマスカラ、既ニ御承知下スグコトアルト存ジマスガ、私共ス此點ニ付テ先般本員ガ本議場ニ於テ申上ダタコトデアリ

マスカラ、既ニ御承知下スグコトアルト存ジマスガ、私共ハ此染料保護ハ直接保護ト間接保護バカリデハナイト思ヒマス此點ニ付テ先般本員ガ本議場ニ於テ申上ダタコトデアリ

マスカラ、既ニ御承知下スグコトアルト存ジマスガ、私共邦ノ現狀カラ申シマスレバ渺ナクモ直接保護ヲ前キニシテ然ル後間接保護ヲヤルノカ最モ良キ適當ノ處置ダアルト信ゼザルヲ得ンノデアリマス、私ハ此所ニ直接保護ヲ申シマスルノハ先日申上ダテ置キマシタガ、尙唯今申上ダマスレバ第一ニハ此原料ノ配給ヲ公平ニシナケレバナラヌ、今日ノ原

料配給ノ狀況ハ如何デゴザイマス、染料ノ原料ハ主タル原料デアリマス「ベンゾール」ハ製鐵所デ出来マスガ、今内地ノ

需要供給ノ關係上到底十分ニ配給ヲ致スコトガ出來マセヌ爲メ、一二政府ノ特殊ノ保護ヲ受ケテ居ル會社ニ供給

イタシテ居リマス、從シテ供給ヲ受ケ得ナイ諸染料工業者ハ從價二割ノ課稅原料ヲ輸入シナケレバナラズ、非常ニ不利

ナ狀態モアリマス、是ヨリ結果ノ方カラ論ジマスルト此今回ノ此法案が通過シマスルト現存シテ居ル諸染料工業者ハ

カリガ殘存シテ、其他ハ全部潰レル、斯ウ云フコトノ結果ニ

殆ド立行カナイヤウナ状況ニナルノデハナイカ、即チ一二政

府ノ特殊ノ保護ヲウケテ居ル工業會社、染料工業會社バ

ハ私ハ慎重ナル政庫ノ將來御研究ヲ待チタイト思ヒマス、

アラウカドウカ、假ニ豫期シテ居ラレルニ果シテソレガ國家全體ノ染料保護ノ政策ニ合スルノデアルカト云フ點ニ付テ

ハ私ハ大ニ考慮スベキ餘地ガアルト思ヒマス、此點ニ付テ特ニ重キヲ措イテ政府ニ希望イタスノ

デアリマス、ソレカラ第二ニハ是モ先日申上ダテ置キマシタ

ガ染料工業者ノ企業ヲ合同シテ政府が徹底的ノ保護ヲナ

サルノ必要ガアリハシナイカ、而シテ之ニ金融機關ノ途ヲ與ヘ

或ハ會社デアリマスレバ配當保證、資金貸付、社債保證、

特別補助金研究費ノ補給、獨逸人其他外國人ノ専門技師傭聘ニ關費用補助、原料供給ト云フヤウナコトヲ特ニヤル必要ガアリハシナイカト思ハレルノデアリマス、此方法

ガ却シテ直接ニ最モ效果ヲ舉ゲルニ早手廻シノ方法デアラムマイカ、私ハサウシテ合セテ物價騰貴ニ對スル適當ナル處置デアラウト思フノデアリマス、御承知ノ如ク英吉利ニ於テ

ハ最近特殊染料保護ト云フ一ツノ新ラシイ言葉ガ出來テ居リマス、私ハ當局ガ此言葉ヲ矢張リ御採用ニナシテ、特殊ノ染料、國內ニ成立チ得ル染料ニ對シテ特殊ノ保護ヲヤリ

撰リ別ケ主義トシテ將來染料保護ノ方針ヲ御進メ下サル方ガ矢張リ我邦ニ於テ適當ナル保護デハナイカト思ヒマスカラ、ドウカ政府ニ於テモ其邊ニ特ニ御留意アラムコトヲ希望イタシマス、其後ニ關稅保護ノコトデアリマスガ、先刻モス此點ニ付テ先般本員ガ本議場ニ於テ申上ダタコトデアリ

マスカラ、既ニ御承知下スグコトアルト存ジマスガ、私共ハ此染料保護ハ直接保護ト間接保護バカリデハナイト思ヒマス此點ニ付テ先般本員ガ本議場ニ於テ申上ダタコトデアリ

マスカラ、既ニ御承知下スグコトアルト存ジマスガ、私共邦ノ現狀カラ申シマスレバ渺ナクモ直接保護ヲ前キニシテ然ル後間接保護ヲヤルノカ最モ良キ適當ノ處置ダアルト信ゼザルヲ得ンノデアリマス、私ハ此所ニ直接保護ヲ申シマスルノハ先日申上ダテ置キマシタガ、尙唯今申上ダマスレバ第一ニハ此原料ノ配給ヲ公平ニシナケレバナラヌ、今日ノ原

料配給ノ狀況ハ如何デゴザイマス、染料ノ原料ハ主タル原料デアリマス「ベンゾール」ハ製鐵所デ出来マスガ、今内地ノ

需要供給ノ關係上到底十分ニ配給ヲ致スコトガ出來マセヌ爲メ、一二政府ノ特殊ノ保護ヲ受ケテ居ル會社ニ供給

イタシテ居リマス、從シテ供給ヲ受ケ得ナイ諸染料工業者ハ從價二割ノ課稅原料ヲ輸入シナケレバナラズ、非常ニ不利

ナ狀態モアリマス、是ヨリ結果ノ方カラ論ジマスルト此回

ノ此法案が通過シマスルト現存シテ居ル諸染料工業者ハ

カリガ殘存シテ、其他ハ全部潰レル、斯ウ云フコトノ結果ニ

殆ド立行カナイヤウナ状況ニナルノデハナイカ、即チ一二政

府ノ特殊ノ保護ヲウケテ居ル工業會社、染料工業會社バ

ハ私ハ慎重ナル政庫ノ將來御研究ヲ待チタイト思ヒマス、

アラウカドウカ、假ニ豫期シテ居ラレルニ果シテソレガ國家全體ノ染料保護ノ政策ニ合スルノデアルカト云フ點ニ付テ

ハ私ハ大ニ考慮スベキ餘地ガアルト思ヒマス、此點ニ付テ特ニ重キヲ措イテ政府ニ希望イタスノ

デアリマス、ソレカラ第二ニハ是モ先日申上ダテ置キマシタ

ガ染料工業者ノ企業ヲ合同シテ政府が徹底的ノ保護ヲナ

サルノ必要ガアリハシナイカ、而シテ之ニ金融機關ノ途ヲ與ヘ

來獨逸ヲ初メ各國ニ於テ其實例ガアツテ、著ニ成功シテ居ルノデアリマス、我國ニ於テモ今少シク保護政策ニ對スル政策ヲ徹底的ニ御執リニナルコトヲ希望シテ止マナイデアリマス、私ノ意見ハ之ヲ以テ終リト致シマシテ、併セテ本案ヲ可決スベキモノデアルト云フ意見ヲ出シテ置キマス。

○政府委員(鶴見左吉雄君) 唯今東郷男爵ノ御希望ヤラ旁々、御尤モノ御希望デアルヤウニ拜承イタシマスノデ、不當廉賣ノ審査委員ノコトニ付キマシテモ吳ニノ御注意ハ十分了承イタシマシタ、此委員會ノ官制等ニ付キマシテハ未だ十分練ツクモノモゴザイマセヌガ成ルベク御趣旨ニ副フテ弊害ノ少イヤウニ十分ナル注意ヲ拂ツテ致スコトニ致シタイト思テ居リマス、又染料ノ政策ノコトニ付キマシテハ、所謂直接保護ト云フコトノ必要ナルコトハ是ハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、當局トシテハ關稅ノ以外ニ於テ出來得ルダケノ方法ヲ執ルト云フコトハ當然ダラウト思フノデアリマス、御話ノ通リニ關稅ヲ引上ダレバソレ程消費者ノ負擔ヲ増シ、又輸出モノレ程困難ニナルト云フコトハ當然ノ結果デアリマスカラ、出來得ルダケ關稅ト相俟テ、或ハソレ以上ニ相當ノ方法ヲ講ジテ、俱ニ共ニ進ムヤウナ方針ヲ執テ行キタイト思フノデアリマス、此ノ點ハ御安心ヲ願ヒタイト思ヒマス

○秋山源兵衛君 此案ヲ決定スル前ニ當テチヨット衆議院ノ速記録ヲ見マスルト、此問題ニ對シテ附帶條件が付

イテ居ラシイ、其ノ條件ヲ認メテ、希望條件ヲ附帶條件トシテ、ソレヲ以テ可決スル次第ゴザイマセウカ、其附帶條件ナルモノハ先程梗本サンカラ御述べニナタ曹達加里、

亞鉛鐵ト云フヤウナモノヲ急速ニ調査ヲ進メラレ、適當ナル關稅政策ヲ確立スルコトニ努メラレタ伊テ云フ風ニ附帶條件ハ此儘ニ附帶シテ決議シタ方ガ宜カラウト考ヘテ居リマス

○子爵榎本武憲君 私ハ秋山君ノ御說ニ同意イタシマス

○男爵東郷安君 賛成イタシマス

○委員長(伯爵柳原義光君) 他ノ兩君ハドウデアリマス

カ

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵柳原義光君) 附帶條件ニ付テハ小池君モ矢張リ附帶條件ノ意味ニ御贊成ゴザイマスカ

○小池靖一君 意味ニ賛成ヲ致シマス

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ此附帶條件ニ付テチヨット諸君ニ御確メ致シマスガ、私ノ伺ダ所ニ依リマス

スト、政府ハ成ルベク近キ機會ニ於テ曹達工業ニ對シテモ相當ニ保護ヲスルト云フコトヲ言ハレタヤウニ思フ、來ルベキ暮ノ議會ト云フコトハ明カニ言ハレナイカノ如ク私ハ承テ居リマスガ、諸君ノ御希望ハ此暮ノ議會ニ必ズソレヲ提出セヨト云フ意向ヲ有シテノコト、私ハ考ヘルノデアリマスガ、此意味ヲ徹底スルノデアリマスカ

○委員長(伯爵柳原義光君) 私ハ見マセヌ

○秋山源兵衛君 衆議院ノ附帶條件ハ…

○委員長(伯爵柳原義光君) 私ハ見マセヌ

○秋山源兵衛君 速記録ニハ斯ウアリマス、之ヲ讀上げマスレバ「政府ハ速ニ曹達加里、亞鉛鐵等重要ナル産業ノ狀態ヲ調査シ適當ナル關稅政策ヲ確定スルニ努ムヘシ」トアル、是ダケデス、暮ノ議會ニト云フコトハナイ

○委員長(伯爵柳原義光君) サウスルト政府ノ御答辯デ満足ノ譯デスカ

○秋山源兵衛君 先程ノ御答辯デ宜イ譯デス

○委員長(伯爵柳原義光君) 分リマシタ

○男爵東郷安君 チヨット此際ニ政府ノ方ノ側ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、サウ云フコトデ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(松本重威君) 衆議院ヲ付ケマシタ附帶條件ハ唯今秋山サンカラ御朗讀ニナッタ通りアリマシタ、其附帶條件ヲ付ケルニ付テ委員長カラ説明ガアリマシタ、是等ノ主要産業ニ付テハ成ルベク早ク關稅ノ保護ヲ受ケタイト思テ居ル、ソレデ衆議院ノ希望トシテ、此次ノ議會デ是等ニ對スル相當ナ保護關稅案ヲ提出シテ貴ヒタイト云フ腹ヲ以テ居ル、併ナガラ此次ノ議會ト云フコトヲ文字ノ上ニ現ハスト云フト政府ノ方ニ御同意が出来兼ネルカモ知レマセヌ、中々ソレダケノ責任ヲ取ルト云フコトハ難カシカラウ、ソレデアルカラ必ズ次ノ議會ニ出セト云フコトハ文宇ニ現ハサヌガ、腹ハ其積リアルンダ、併シ次ノ議會マデ成案ノ出來タモノハ切レーデモ宜イカラ出シテ吳レヌカト云フヤウナコトデアリマシタ、ソレニ對シテ政府ハソレハ貴方ガタノ御話ノ通リデアル、御希望ハ我ニ能ク諒得シテ居ル、併シガラ是等ノ關稅案ヲ次ノ議會ニ出スト云フコトハ言明スル譯ニ行カヌ、併シ御希望ノ趣意ハ諒トシテ、此附帶條件ニ付テハ我ニハ異存ハアリマセヌト申シテ居シタ次第アリマス

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ大抵御意見モ盡キタヤウデアリマスカラ、採決ヲ致サウト思ヒマス、此原案ニ御異議ゴザイマセヌカ、而シテ其原案ノ意味ハ極メテ不徹底デハアルガ其附帶條件ト云フモノヲ附ケタモノト私ハ心得マス

○小池靖一君 チヨット申上ダマスガ、條件ト云フヤウナコトハナクテ希望ノヤウニ私ハ思テ居リマスガ…

出席者左ノ如シ	午後三時一分散會
委員長 伯爵柳原 義光君	散會イタシマス
副委員長 大村 彦太郎君	
子爵榎本 武憲君	
男爵横山 隆俊君	
男爵東郷 安君	
小池 靖一君	
橋本 辰二郎君	
秋山 源兵衛君	
政府委員	
内務省衛生局長 潮 惠之輔君	
大藏省主税局長 松本 重威君	
大藏書記官 神鞭 常孝君	
大藏技師 矢部 規矩治君	
農商務省商務局長 鶴見 左吉雄君	
農商務技師 野間 譽雄君	
富岡 惟中君	
說明員	
農商務技師	

大正九年七月二十七日印刷

大正九年七月二十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局